

Serendipity

(セレンディビティ)

1年学年だより

2016. 6. 13

石川県立小松明峰高等学校

第1学年発行 No. 6

アンダースタディ

明日午後から小松公会堂にて「海を越えた挑戦者たち」が公演されます。皆さんと同じ高校生を題材とした物語であり、とても楽しみです。私事ではありますが演劇を鑑賞すると、昔、耳にした“アンダースタディ”という言葉思い出してしまいます。

この言葉は、ミュージカルのスターである主役を影でバックアップするいわゆる補欠・代役にあたる人のことです。

アンダースタディは、主役がいつ倒れても開演できるように主役と同等の準備をしておかなければなりません。ただし、アンダースタディのための稽古はほとんどありません。セリフはもちろんのこと、舞台上での立ち位置、振り等も主役の稽古を見ながら覚えて、万が一の出番に備えなければならないのです。主役にアクシデントがなければスポットライトが当たることはありません。報われない虚しく厳しい役どころです。皆さんはこのような立場にあつたらどのような立ち振る舞いをしますか？

しかし、アンダースタディは単なる補欠・代役ではないのです。アンダースタディには「次に期待する」という意味が込められているのです。補欠の立場にあるからこそ客観的に舞台全体が見わたすことができ、間近で他の役者たちの演技を学び、感じることもできるのです。補欠と悲観するのではなく、チャンスと受け止めて自分を磨くからこそ、以後の活躍への基盤とすることができるのです。そして、チャンスが巡ってきた時に生かすことができるのです。

皆さんは今後、形としてすぐに現れることのない地道な努力を強いられることがあるかもしれません。しかし、将来的なことを考えた場合に自分のためになるのであればそれは無駄な努力ではないはずです。実を結ぶ可能性のある地道な努力であれば、一生懸命努力してみる価値は十分にあるのではないのでしょうか。そうすれば、大きなチャンスに巡り合えた時にそれを生かすことができるはずです。

明日の公演で、 「アンダースタディがどこにいるのか？」
「主役の役者はどのくらいの苦勞をしてきたのだろうか？」

想像しながら鑑賞してみるのもひとつではないでしょうか。

◎試験について

期末考査2週間前になりました。また、期末考査終了から1週間後には外部模試も控えています。以下の点に気を付けて試験に臨んでください。

【期末考査】

6月27日(月)～7月1日(金)の5日間で行れます。
科目数は中間考査より3科目増え、期末考査は12科目となります。
コミュ英・英表・国現・国古・数I・数A・化基・地基・現社・社情・保健・家庭 12科目
中間考査より範囲は大幅に増えます。

考査前にどのようにして学習時間を確保していくかをしっかり考えてください。
3年生になるともっと広い範囲の中で勉強をしなければなりません。
計画を立てることのできない人はどこから手を付けてよいか分からなくなります。
行き当たりばつりの学習法を今のうちに改善しましょう。

【外部模試】

7月9日(土)に進研学力テストが行われます。
科目数は3教科(英語・国語・数学)です。
1学期の総復習をして、臨んでください。
全国で約40万人の高校生が受験します。
全国での自分の位置を確認しましょう。

【アルバム】

中間考査前の授業風景



避難訓練

